

日本老年行動科学会  
第20回  
東京大会  
大会テーマ  
多様な老い

日本老年行動科学会の年次大会も今年で20回を数えます。2012年に「学会この15年、そして、これから——連携・実践・実証」というテーマで、第15回大会を開催しました。20回大会を迎えるにあたって、今回は、「振り返りはもうしない」と決めていました。学会として、これから何ができるのか。その可能性を模索できないか。そういう思いの中で、山中克夫研究委員会委員長（筑波大学）に大会企画委員長として、その企画をお願いしました。

「多様な老い」というテーマが提案され、新たな視点から「老い」に関しての多様な内容を、多領域の先生方にお話しいただく企画となっているのではと思っています。この20回大会が、これからの「老い」を、これからの「日本老年行動科学会」を会員の皆様と一緒に考えていく場となるように、また、ますます本学会が発展していく契機となるよう願ってやみません。会員の皆様の20回記念大会への参加を心よりお待ちしております。

大会長●大川一郎

本年は本学会が創設されてから20年目の節目に当たります。創設時はまだ介護保険制度すら始まっていませんでしたが、ふた昔前の創設時と比べ、現在、我が国における高齢者の生き方は実に多様化してきています。たとえば、認知症について700万人時代とも800万人時代と言われますが、その一方で、百寿を迎えてもはつらつとしている人もいます。体力的に60代はもはや高齢と呼べないとされ、実際には膨らむ社会保障費への懸念がもっとも影響しているのでしょうか、高齢期の再定義も必要だと言われるようになりました。人々の暮らしに関していえば、核家族化が問題にされた時代は久しく、代わって独居者が急増し、この傾向は生涯未婚率の増加により今度も続くとされています。それゆえ、現在の標準世帯の定義が果たして我が国の標準を指し示すものなのか、もっと言えば、標準というものが実際に存在するのかさえもわからなくなってきています。さらに、高齢者向け住宅や施設の種類や形態もさまざまなものがみられるようになりましたが、介護保険制度が始まる前には、ここまで予想できなかったでしょう。

このようなことから、現代の日本では、人が老いていくことを考えた場合、その人生岐路は実に複雑化しています。それにともない、人を支える側（家族、地域、関連職種）も多様化しています。そこで、本大会では、学会設立当初には予想できなかった、我が国の「多様な老い」にスポットライトを当て、さまざまな企画を検討しています。大会期間中、そうしたものを通じ、我々学会員がこれから10年、果たすべき役割を皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。しばらくぶりな方も大歓迎です。大勢集まっていたいただき、こんな時代だからこそ、先を明るく見て、にぎやかに楽しく、しかし考えるべきところは真剣に取り組んでまいりたいと思えます。皆様のご参加を準備委員会一同、こころよりお待ちしております。

大会企画委員長●山中克夫

筑波大学東京キャンパス

11.Sun.26

09:15  
▼  
09:25

**開会式**  
(134 講義室)

09:30  
▼  
10:45

**ワークショップ●1**  
**「本人、介護者、地域を考えた  
認知症ケアの仕組みを考える」**  
(119 講義室)  
八重田淳 [筑波大学]  
野口代 [筑波大学]  
兼司会●河野禎之 [筑波大学]

**ワークショップ●2**  
**公募**  
(120 講義室)

**ワークショップ●3**  
**公募**  
(121 講義室)

11:00  
▼  
11:30

**ミニレクチャー●1**  
**「ごく自然な日常会話を通じ  
認知症の有無を把握する  
～CANDy～」**  
(119 講義室)  
大庭輝 [京都府立医科大学]

**ミニレクチャー●2**  
**「認知活性化療法を  
楽しく進めるコツ」**  
(120 講義室)  
山中克夫 [筑波大学]

**ミニレクチャー●3**  
**公募**  
(121 講義室)

11:45  
▼  
12:30

**ランチョンセミナー**  
**「BPSDに対する行動分析のエビデンス」**  
(134 講義室)  
司会●宮裕昭 [市立福知山市民病院]  
講演者●野口代 [筑波大学]

\*お弁当をご持参ください

13:00  
▼  
14:15

**大会企画シンポジウム**  
**「超高齢時代の多様な生き方」**  
(134 講義室)  
司会●大川一郎 [筑波大学]  
新開省二 [東京都健康長寿医療センター研究所]  
横山博子 [つくば国際大学]  
西村圭司 [日本福祉教育専門学校]  
佐藤眞一 [大阪大学]

14:45  
▼  
16:00

**実践発表・研究発表**  
(119・120・121・122・134 講義室)  
発表時間各15分(予定)

16:15  
▼  
17:30

**ワークショップ●4**  
**「生涯現役という生き方  
～60代は高齢者にあらず、  
百寿はまれにあらず～」**  
(119 講義室)  
司会●谷口幸一 [東海大学]  
権藤恭之 [大阪大学]  
増井幸恵  
[東京都健康長寿医療センター研究所]  
宮地元彦  
[医薬基盤・健康・栄養研究所]

**ワークショップ●5**  
**「認知症予防がもたらすもの」**  
(120 講義室)  
高橋龍太郎 [多摩平の森の病院]  
水上勝義 [筑波大学]  
兼司会●山中克夫 [筑波大学]

**ワークショップ●6**  
**公募**  
(121 講義室)

19:00  
▼  
21:00

**懇親会**  
(東京ドームホテル)

## 参加申込み

同封の「大会参加申込書」あるいは学会ホームページ (<http://www.jsbse.org/>) の「第 20 回東京大会参加申し込み」からダウンロードして、大会事務局まで FAX または Mail に添付してお申込みください (Mail の場合、件名は必ず「第 20 回大会参加申込み」としてください)。

|      |                     | 予約参加   | 当日参加   |
|------|---------------------|--------|--------|
| 参加費  | 正会員・非会員             | 8,000円 | 9,000円 |
|      | 学生会員・非会員 (大学生・大学院生) | 4,000円 | 5,000円 |
| 懇親会費 | 会員種別を問わず            | 8,000円 | 8,000円 |

**申込み締め切り●2017年10月31日(火)**

## 参加費送金

ゆうちょ ATM からの電信振替や同封の振込用紙をご利用のうえ、下記の口座にお一人様ずつ、参加費・懇親会費の合計金額を一括にて送金ください。振り込み手数料についてはご負担願います。

[郵便振替口座] 口座記号番号●00170-1-323449 加入者名●日本老年行動科学会年次大会準備委員会

**振込期限●2017年11月9日(木)**

## 一般演題募集

実践発表・研究発表の演題を募集しています。

詳細は、同封の「実践発表・研究発表募集要項」をご参照ください。学会ホームページ (<http://www.jsbse.org/>) からダウンロードできます。

**申込み締め切り●2017年9月20日(水)** 消印有効 (郵送のみ受け)

## 公募 (ワークショップ・ミニレクチャー)

ワークショップならびにミニレクチャーの演題を募集しています。

●ワークショップ (75分) ……………3件

●ミニレクチャー (30分) ……………1件

詳細は、同封の「ワークショップ・ミニレクチャー募集要項」をご参照ください。学会ホームページ (<http://www.jsbse.org/>) からダウンロードできます

**申込み締め切り●2017年8月14日(月)** 必着 (Mailのみ受け)

**採用後抄録締め切り●2017年9月30日(土)** 消印有効 (郵送のみ受け)

## 懇親会について

会場となる東京ドームホテルは、近くにプロ野球や大規模なコンサートなどのイベントが開催されるホールや遊園地や公園があり、夜はライトアップも美しく、賑やかで、「東京」の都会の雰囲気満載です。今回は、20回記念大会ということもあり、茗荷谷（筑波大学）の大会会場からも交通の便がいいということで、こちらを懇親会会場としました。

ホテル自慢の洋風ブッフェをご堪能ください。美味しいです。また、例年のようにスパークリング、赤、白のワイン、日本酒など、格別の飲み物をふんだんに準備しております。こちらの方もお楽しみに。

年に一回、全国の会員の皆様一堂に会する大事な場です。ぜひ美味しい食べ物と飲み物で懇親を深めてください。いろいろな催しも企画中です。例年、なぜか大会参加者よりも懇親会参加者が多くなるという人気の懇親会です。皆様のご参加をお待ちしています。当日参加も大歓迎いたしますが、料理の都合などもありますので、ぜひとも事前に予約をいただければありがたいです。皆様の懇親会へのご参加をお待ちしておりますとともに、当日、皆様にお会いできることを楽しみにしております。

**会場●東京ドームホテル・B1F「シンシア」**（東京メトロ丸の内線「後樂園駅」より徒歩5分）

**会費●8,000円**

## 大会事務局

〒152-0031 東京都目黒区中根1-2-7-401

**株式会社余暇問題研究所**内

TEL03-5726-0732 ● FAX03-5726-0683 ● [jsbse.taikai@gmail.com](mailto:jsbse.taikai@gmail.com)

## 会場アクセス

### 筑波大学東京キャンパス

東京都文京区大塚3-29-1

（東京メトロ丸の内線「茗荷谷駅」より徒歩2分）

